

平成 30 年度県民アンケート調査（速報）結果のポイント

平成 30 年 8 月、奈良県は「平成 30 年度県民アンケート調査（速報）結果」を公表しました。県民の生活全般について、1 年前と比較した暮らし向きの実感は、「とても楽になった」または「少し楽になった」は昨年より 0.2 ポイント増加の 9.6% となりました。「県民の生活全般について」を中心にポイントを紹介します。

1. 調査の概要

奈良県では、身近な暮らしに関する事柄についての重要度や満足度のほか、「産業・雇用」や「地域医療」等をテーマとして県民の意識やニーズを把握し、今後の県政運営に役立てることを目的に、毎年アンケート調査を実施しています。県内に在住する満 20 歳以上の個人 5,000 人を調査対象とし、2,490 人（有効回収率 49.8%）から回答を得ました。

2. 県民の生活全般について

（1）現在の暮らし向きの実感

「満足している」または「十分とはいえないが一応満足している」が 63.9% で昨年（64.5%）より 0.6 ポイント減少。「やや不満である」または「不満である」が 17.6% で昨年（18.1%）より 0.5 ポイント減少（図表 1）。

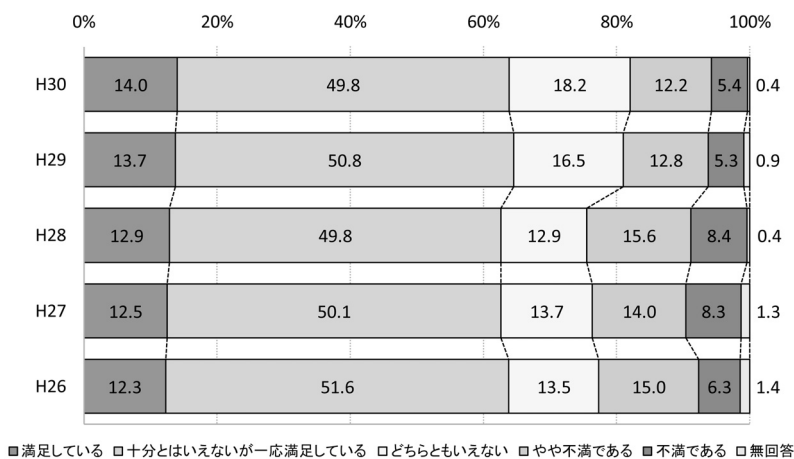
（2）1 年前と比較した暮らし向きの実感

「とても楽になった」または「少し楽になった」が 9.6% で昨年（9.4%）より 0.2 ポイント増加。「少し苦しくなった」または「とても苦しくなった」が 31.2% で昨年（33.2%）より 2.0 ポイント減少（図表 2）。

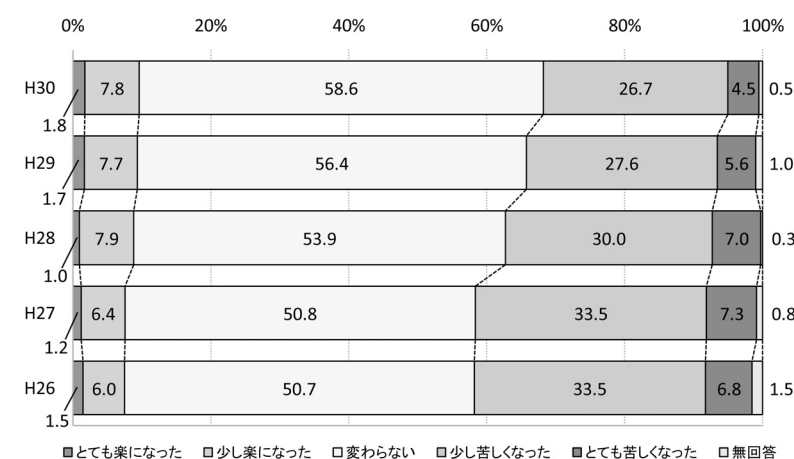
1 年前と比較して暮らし向きの実感が、「とても楽になった」または「少し楽になった」と答えた理由では、「給料や収益が増加したから」

が 38.9% で最も多く、「教育にかかる費用が減ったから」が 21.3% で続いている。一方、1 年前と比較して暮らし向きの実感が「少し苦しくなった」または「とても苦しくなった」と答えた理由では、「給料や収益が増えない、または減少したから」が 59.4% で最も多く、「税金や保険料の支払いが増えたから」が 37.3% で続いている（図表不掲載）。

図表 1 現在の暮らし向きの実感



図表 2 1 年前と比較した暮らし向きの実感



(3) 日頃の生活での悩みや不安の有無

「悩みや不安を感じている」が79.3%で昨年(78.9%)より0.4ポイント増加。一方、「悩みや不安を感じていない」が18.6%で昨年(19.0%)より0.4ポイント減少(図表不掲載)。

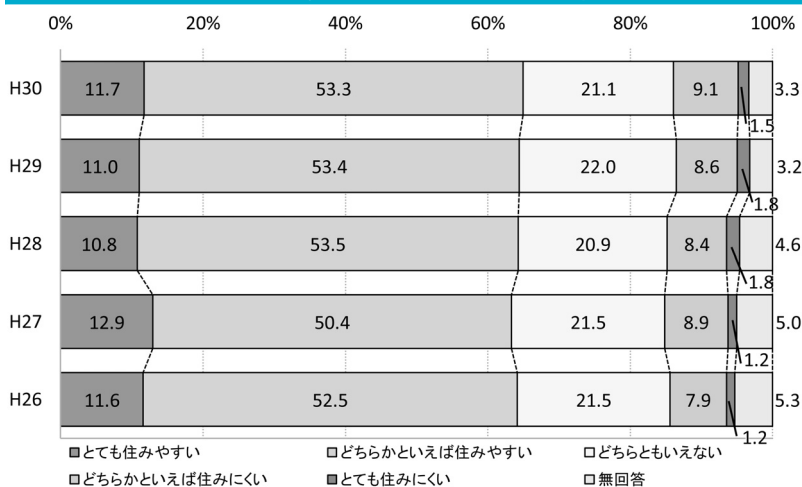
(4) 日頃の生活での悩みや不安の内容

「自分の健康」が65.7%で最も多く昨年(61.6%)より4.1ポイント増加。続いて「家族の健康」が56.9%で昨年(55.7%)より1.2ポイント増加(図表不掲載)。

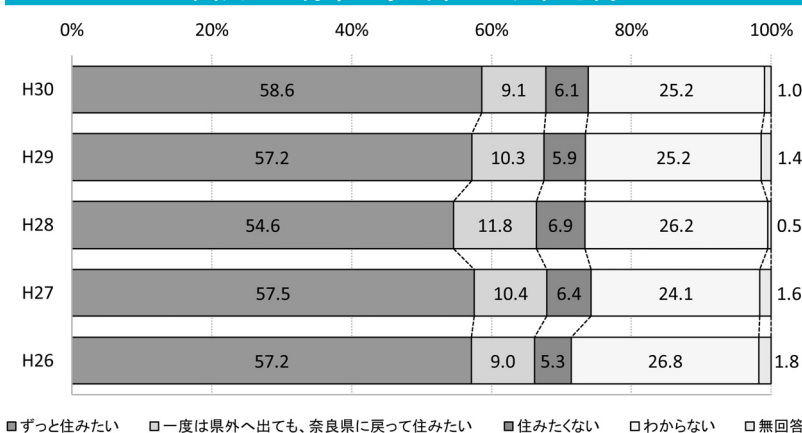
(5) 奈良県の住みやすさの評価

「とても住みやすい」または「どちらかといえば住みやすい」が65.0%で昨年(64.4%)より0.6ポイント増加。一方「どちらかといえば住みにくい」または「とても住みにくい」が10.6%で昨年(10.4%)より0.2ポイント増加(図表3)。

図表3 奈良県の住みやすさの評価



図表4 将来の奈良県での定住意向



(6) 将来の奈良県での定住意向

「ずっと住みたい」または「一度は県外へ出て、奈良県に戻って住みたい」が67.8%で昨年(67.5%)より0.3ポイント増加。一方、「住みたくない」または「わからない」も31.3%で昨年(31.1%)より0.2ポイント増加(図表4)。

将来的に奈良県に「ずっと住みたい」または「一度は県外へ出て奈良県に戻って住みたい」と答えた理由で最も多いのが「自然災害が少ないから」71.4%、続いて「緑などの自然環境が良いから」54.5%となっている。

また、将来的に奈良県に「住みたくない」または「わからない」と答えた理由で最も多いのは「買物など日常の生活環境が整っていないから」49.2%、続いて「通勤・通学に不便だから」36.6%となっている(図表不掲載)。

現在の暮らし向きについて6割以上の方が満足しており、1年前と比べ「暮らし向きは楽になった」と感じている人が増えています。また「奈良県は住みやすい」と感じている人の割合や「将来の奈良県での定住意向」の割合も増加傾向にあり、奈良県に住む上での満足度は高まっています。奈良県での定住意向の最も多い理由が「自然災害が少ないから」「緑などの自然環境がよいから」「騒音・振動・大気汚染などが少なく周辺環境がよいから」など環境面に魅力を感じている人が多く、今後も奈良県の良い面を様々な形でアピールしていくことで定住促進につながる事が期待されます。

(中井正人)